

表紙のことは

牧田 勲「カメの海中散歩」

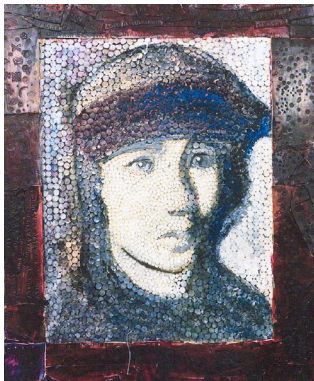
絵は命が宿っているものと思うのではないことがあります。僕はなるべく命を感じられるような作品をつくりたいと思っています。これは描いてみるまではわからないことです。自分が感動した気持ちを絵にのせて今後も描いていきたいと願っています。（牧田 勲）

この絵は脳梗塞を呈した担当利用者の方が描いたものです。彼は幼少のころから絵に興味があり、病気になってから絵画を趣味として続けられていました。自分で感じられた生命や躍動感を表現したいと毎回私に強く語られています。力強いカメが優雅に海を泳いでいる姿が印象的な作品です。（担当 OT：浦部）



今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月1点をご紹介します。



作業療法の過程では、切り間違い等で革の端切れがたくさん出ます。作品は、その端切れを用いたモザイクです。革の端切れを染めて、カットしたものをキーホルダーにしたり、空き瓶や空き缶に貼り付けてインテリアや小物入れ等に用います。

山根 寛「革の端切れを用いたモザイク」